



富山大学
芸術文化学部
卒業制作展
セレクション

THE SELECTION
FROM THE GRADUATION WORKS
EXHIBITION 2019



富山県美術館 TADギャラリー

●富山市木場町3-20 富岩運河環水公園内

TEL:076-431-2711 FAX:076-431-2712 <http://tad-toyama.jp>

8月29日(木) - 9月23日(月)(祝)

●午前9時30分 - 午後6時 (入館は午後5時30分まで)

●休館日:9月11日(水)、9月17日(火)、9月18日(水) ※9月4日(水)は臨時開館 ●観覧料: 無料

●主催: 富山大学芸術文化学部、富山県美術館 ●後援: 富山県



「The Future Art Museum
—ホワイトキューブで出会い
の場を構築する」
中島晃一



「正味期限 二次元キャラ
クターについての考察を
基点とした彫刻表現」
小林美波



「松井機業見本帳」
寺西茉琴



「絡繰蠍置物」
平澤紗英

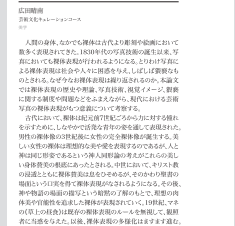


「無敵」
竹内常人

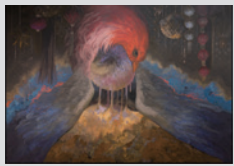


「うまれてきてごめんなさい」
池田愛花里

写真を通じた身体表現—現代芸術における裸体の考察—



「写真を通じた身体表現
—現代芸術における裸体
の考察」(論文)
広田晴南



「ここではないどこか」
中山友莉菜



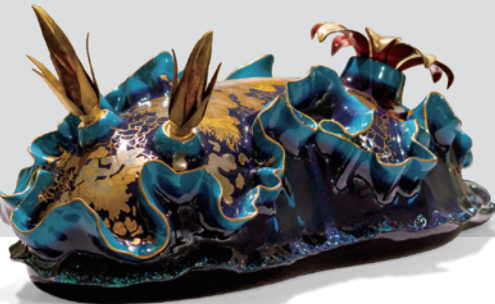
「まどう」
渡辺秀晴



「won'der」
高橋由莉

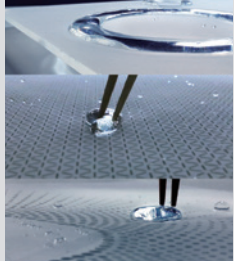


「Buddhist Alter」
(記録映像)
佐藤弘隆



持続可能な産業観光システムについての一考察
山本結里
山本結里は、持続可能な産業観光システムについての一考察を、現代のニューメディアに合わせた新商品の開発や産業観光(工場見学、実習体験)の企画・運営に携わっている。本報では、持続可能な産業観光システムについて、山本結里の考えを、山本結里の企画・運営に携わっている。山本結里は、持続可能な産業観光システムについての一考察を、現代のニューメディアに合わせた新商品の開発や産業観光(工場見学、実習体験)の企画・運営に携わっている。山本結里は、持続可能な産業観光システムについての一考察を、現代のニューメディアに合わせた新商品の開発や産業観光(工場見学、実習体験)の企画・運営に携わっている。

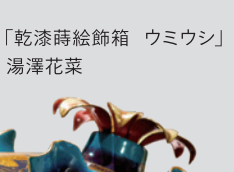
「持続可能な産業観光システムについての一考察」(論文)
山本結里



「水の器 WATER VESSEL」
瀧川奈保



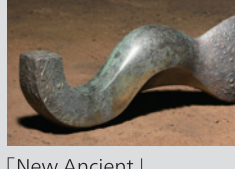
「断齧」
村井千乃



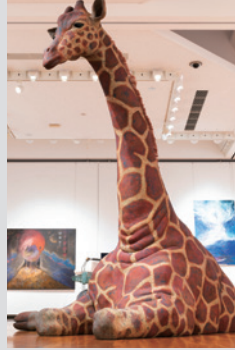
「乾漆蒔絵箱 ウムウシ」
湯澤花菜



「もうひとつの王国で」
戸出桐子



「New Ancient」
渡辺貫太



「自分らしくあること」
山田千晶



「おわら風の盆
ビジュアルデザイン」
松崎真凜



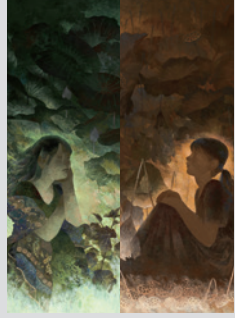
「Waxing Table for
Alpen Ski」
高橋匠

アルヴァ・アルトの建築作品におけるサウナの研究—フィンランドの伝統解釈について—
間島千秋
フィンランドの建築家アルヴァ・アルトは、20世紀初頭の建築界に革命を巻き起こした。彼は、自然と調和した建築を追求し、木造建築の魅力を最大限に引き出した。その中でも、サウナは彼の代表作の一つである。本報では、アルヴァ・アルトの建築作品におけるサウナの研究について、間島千秋の考察を、現代のニューメディアに合わせた新商品の開発や産業観光(工場見学、実習体験)の企画・運営に携わっている。間島千秋は、アルヴァ・アルトの建築作品におけるサウナの研究について、現代のニューメディアに合わせた新商品の開発や産業観光(工場見学、実習体験)の企画・運営に携わっている。

「アルヴァ・アルトの建築作品におけるサウナの研究—フィンランドの伝統解釈に基づいて」(論文)
間島千秋



「団地延命
—地域・住民・世代を繋ぐ」
高橋智章



「表裏の想い」
松下紅葉

富山大学芸術文化学部 卒業制作展セレクション

富山大学芸術文化学部は、全国でもユニークな、国立の総合大学の中にある芸術系の学部です。美術・工芸、デザイン、建築デザイン、地域キュレーションの4つのコースで学ぶ学生たちは、コースの垣根を越える融合教育の下で、さまざまな分野の研究、制作を行っています。本展覧会は、昨年度行われた「GEIBUN10 富山大学芸術文化学部・富山大学大学院芸術文化学研究科 卒業・修了研究制作展」の中から、優れたものに与えられる「Geibun Prize 2019」に選ばれた作品を中心に、油画、日本画、彫刻、映像、メディアアート、漆工芸、クラフトデザイン、プロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、建築意匠、美学、文化政策などの分野の秀作23点を選び、富山県美術館TADギャラリー(1階)を会場に展示するものです。

※都合により、展示内容の一部を変更する場合がございます。

●関連イベント GEIBUN オープンエアミュージアム in 環水公園 2019

2019年8月24日(土)～9月23日(日)
富岩運河環水公園および
富山県美術館ラオ(アトリエ内)



アクセス
富山駅南口から
徒歩：約20分 / タクシー：約10分
バス：7番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ

富山県美術館(TAD)
〒930-0806 富山市木場町3-20
TEL：076-431-2711 FAX：076-431-2712
http://tad-toyama.jp



●会場に関するお問合せ先：富山県美術館 TEL：076-431-2711 FAX：076-431-2712
●展示内容に関するお問合せ先：富山大学芸術文化学部総務課 総務・研究協力チーム
TEL：0766-25-9138 E-mail：tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。